

グローバル自由課題研究ふりかえりシート

テーマ：留学準備と資格試験 TOEIC700 点突破を目標とした英語運用能力の向上

学年：2 回生

氏名：大井晴楓

■目的・到達目標

1. 現在、資格取得を目指している試験

TOEIC

2. 1. の資格取得を目指している理由（いくつでも）

- 英語力向上のため
- 英語学研究室で学ぼうえで、TOEIC のスコアを上げることは、よりよい学びにつながるから
- 留学のため
- 英語を学ぶことが好きだから
- ゼミ生の皆さんと高みを目指して切磋琢磨できるのが楽しいから
- 英語プロフェッショナル養成コースで学んできたことがどれだけ自分の糧になっているか確かめるため

3. 現在の到達目標（具体的に）

短期の目標

- TOEIC スコアを 800 点台にのせること
- 使える英語を増やすこと

長期の目標

- 大学卒業時まで TOEIC スコア 900 点台にのせること
- 将来は外資系企業や、語学力を活かした職業に就きたいと考えているため、世界に通用する英語力を身につけること

■学習内容

4. 今学期、特に力を入れてきた分野（具体的に）

今学期、私は文法を強化するという目標を立てました。大学での学びの中で、自分の文法に対する間違った認識や知識不足に気づき、それが自身の専門分野に対する学びの弊害になっていると感じ、もう一度しっかり学びなおしたいと考えたからです。しかし、文法を学習

することは地道で、自分が思っていた以上に忍耐力と集中力が必要な学習でした。時には自分自身の未熟さに落ち込むこともありましたが、ことばの基礎である文法を学ぶことは大切なことだと改めて気付くことができました。それと同時進行で、リスニング力の強化も意識していました。英語プロフェッショナル養成コースでは、ネイティブスピーカーの先生方と少人数で会話出来たり、プレゼンテーションやディスカッションに励んだり、英語を自分のことばでたくさん使う機会がたくさん設けられていて、スピーキング能力が目に見えて上達したと思います。また、昨年度までは英語力に自信がなく、上手に話すことができないことに無力感を抱き、英語を話すことに少しばかり抵抗があった私ですが、プロフェの先生方の「大事なのは上手に話すことじゃなくて、伝わること」ということばに背中を押され、1年間の学びを終えた今では、英語を話すことが“特別なこと”ではなく“日常”になりました。スピーキング能力が上がると、自然とリスニングのスキルも飛躍的に向上し、満点に近い点数が取れるようになりました。

5. 学習時に活用した参考書・問題集・辞書など（リスト）

『TOEIC L&R テスト壁超えトレーニング Part 1-4』（2020）旺文社

『TOEIC L&R テスト文法集中対策』（2023）新星出版社



6. 勉強方法で特に工夫した点

効率良く学習するために、正解した問題は一旦置いておいて、間違えた問題だけ入念に見直しをするという方法で学習を進めていました。（もちろん、偶然正解した問題もあるので、自信のない問題は見返していました）また、リスニングにおいては、聞き取れなかったスクリプトは声に出して音読するという勉強法で学習しました。リーディング、リスニングともにまだまだ勉強中なので、自信をもって「この勉強法が良い！」とは言えませんが、言語を学ぶうえで音読をすることは英語を聞き取れるようになるし、英語を使えるようになるのでオススメです。

■成果・ふりかえり

7. どこまで目標を達成できたか

(実際に受験した場合は、そのスコアを含めてふりかえりコメントを書いてください。これから受験する方は、受験に向けてどこまで勉強が進んだか、その手ごたえを含め、進捗状況について書いてください。)

2 回生の 4 月の段階では合計スコア 580 点だったのですが、1 月に受けた TOEIC IP テストでは 730 点を取ることができ、無事 700 点台にのせることができ、とりあえず安心していきます。今学期、力をいれていた文法やリーディングの分野はまだ勉強が十分ではなく、試験で問題を解いていても、まだまだ時間が足りない結果になってしまいました。これからも引き続き学習を続けていきたいです。しかし、リスニングでは 495 点中 390 点をマークすることができました。これは 1 年間英語プロフェッショナル養成コースで英語を沢山使って、アウトプットした結果だと思えます。まだまだ発展途上なので、これからも精進し、大学卒業時には 900 点台に到達できるように頑張りたいと思います。

8. 学習の成果があらわれたと思う点について

- 文法に対する苦手意識が薄くなったこと
- 英語を使うことが日常になったこと
- スコアが上がったことが目に見えてわかったこと
- TOEIC を受験する抵抗がなくなったこと
- 自分の英語力に自信がついたこと

9. 残された課題について

- リーディングを時間以内に解けるようになること
- リスニングの最初の問題で点を落とさないようにすること

■ゼミの学習・卒業研究等への広がり

10. 資格試験対策のために積み上げてきた勉強が、日々のゼミをはじめとする授業での学びや、卒業研究においてどのようなかたちで活きていると思いますか。

英語学研究室で学ぶうえで、英語や日本語の文法をしっかりと理解しておくことは基本で、その基礎があって私たちの学びがあると思います。そのため、TOEIC の勉強を積み重ねることは私にとって、自分の専門分野の学びを深めることにつながります。また、聞き取れる英

語が増えて、TOEIC の勉強を通して自分でインプットしたことを、プロフェの授業でアウトプットすることができ、英語の運用能力が目に見えて向上しました。これからも資格試験の勉強とゼミやプロフェの学びを両立し、スキルアップに努めたいと思います。これから始まる新しい学びにワクワクしています。

11. 今後の目標について自由に記述してください。

私は、大学在学中に英語圏への長期留学を考えています。そのため、留学までにできる限り英語力を高め、留学先でよりレベルアップできるように努めたいです。

語学学習においてはやはり、日々の積み重ねが大きな糧になると思います。TOEIC 対策やプロフェの授業はもちろんですが、少し余裕のない日でもポッドキャストを聞いたり、洋楽を聞いたり、英語を私の日常にし続けたいです。そして、一緒に勉強を楽しみ、目標に向かって、ともに頑張ってくれる力強いゼミの仲間たちと高みを目指して、大学生活を謳歌します!!

■指導教員所見

大井さんが2回生の4月に持っていたスコアは、580点でした。熱心な受験勉強の成果に加え、大学入学後もコツコツと誠実に勉強を続けたことで基礎的な力は十分に身につけていることは授業等でもよくわかりましたが、リスニング、リーディングともにその基礎力を活かしきれていないと感じられる面もあり、まだまだ伸びしろがあると感じていました。ゼミ配属が決まり、英語学が専攻分野となったことをきっかけに、資格試験対策を通して、総合的な英語の運用の能力を高めるための本課題を開始しました。大井さんは英語圏における中・長期留学も計画しているため、その準備も視野に入れ、まずは700点突破を直近の目標に設定しました。ゼミでの研究活動や英語プロフェッショナルコースで聴き・話す練習の合間をぬって、リスニング力の強化と文法セクション(Part 5, Part 6)の強化を中心に、「英語に触れない日はつくらない」という意識のもと、毎日勉強を続けることで、学期末の受験では、730点獲得(IP)を達成しました。特に高く評価したいのは、こうした基礎力の強化が、単なる「対策」に終わらず、たとえば、ゼミの研究課題において、筋道を立てて明確な論を展開するといった日本語の力の強化にも生かされていること、自信をもって、自分のことばで思うところを述べる力につながっている点です。この成果をステップとして、次の目標＝800点突破に向けてさらに学習を継続していくことが、来年度の中・長期留学への準備によいかたちで活かされることと思ひ、楽しみにしています。

Institution code (団体コード)	700006
Institution (団体名)	EHIME UNIVERSITY CO-OP
Test date (テスト実施日)	2024/01/16 ~ 2024/01/22
Group code (所属コード)	0001
Registration number (受験番号)	[Redacted]
Name (氏名)	OI HARUKA
Date of birth (生年月日)	[Redacted]

LISTENING

[Redacted]

READING

[Redacted]

TOTAL SCORE

730

Copyright © 2023 by ETS. All rights reserved. ETS, the ETS logo, TOEIC and TOEIC BRIDGE are registered trademarks of ETS in the United States and other countries.

2023.4

LISTENING

READING

[Redacted]

[Redacted]

ABILITIES MEASURED	PERCENT CORRECT OF ABILITIES MEASURED Your percentage
短い会話、アナウンス、ナレーションなどの中で明確に述べられている情報をもとに要点、目的、基本的な文脈を推測できる	[Redacted]
長めの会話、アナウンス、ナレーションなどの中で明確に述べられている情報をもとに要点、目的、基本的な文脈を推測できる	[Redacted]
短い会話、アナウンス、ナレーションなどにおいて詳細が理解できる	[Redacted]
長めの会話、アナウンス、ナレーションなどにおいて詳細が理解できる	[Redacted]
フレーズや文から話し手の目的や暗示されている意味が理解できる	[Redacted]

ABILITIES MEASURED	PERCENT CORRECT OF ABILITIES MEASURED Your percentage
文書の中の情報をもとに推測できる	[Redacted]
文書の中の具体的な情報を見つけて理解できる	[Redacted]
ひとつの文書の中でまたは複数の文書間でちりばめられた情報を関連付けることができる	[Redacted]
語彙が理解できる	[Redacted]
文法が理解できる	[Redacted]

スコア別学習法など
学習に役立つ
コンテンツはこちら

